



余市海域水質調査における化学的酸素要求量(COD)の経年変化

○概要: 余市海域の水質の推移を把握し、公害対策の一資料とするために調査しています。令和5年度は6月と9月に実施しています。

○結果: 海域の汚濁指標となるCODの値は、平成31(令和元)年度、令和4年度、令和5年度にA類型地域で基準値を超過、それ以外の地域では基準値を下回っています。

※余市海域の3つの類型指定地域の水質調査を行い、水質の目安となる化学酸素要求量(COD)値による経年変化を表示しています。

- ・A類型地域……概ねシリパ岬から河口漁港を結ぶ海域の沿岸部側
- ・B類型地域……概ね余市港北防波堤から水産試験場を結ぶ海域の沿岸部側
- ・C類型地域……余市港内の海域

※類型別水質基準(COD)

- ・A類型 水産1級(マダイ、ブリ、ワカメ等の水産生物用)、水浴、自然環境保全……………化学的酸素要求量(COD) 2mg/L以下
- ・B類型 水産2級(ボラ、ノリ等の水産生物用)、工業用水……………化学的酸素要求量(COD) 3mg/L以下
- ・C類型 環境保全(日常生活において不快感を生じない限度)……………化学的酸素要求量(COD) 8mg/L以下